

競技かるた発祥の地 かるたの街文京

明治時代、東京帝国大学(現東京大学)の学生たちが作った緑倶楽部と弥生倶楽部という2つの「かるた競技の会」が、現在の競技かるたやかるた会に繋がる起源と言われており、文京区は**競技かるた発祥の地**とされています。

また、競技かるたの大会を統括し小倉百人一首文化の普及振興を図ることを目的に活動を行っている(一社)全日本かるた協会本部や多くの大会が開催されている「かるた記念大塚会館」などが所在するなど、文京区は競技かるたに非常にゆかりの深い「**かるたの街**」です。



東京都かるた協会

東京都かるた協会は、東京都内のかるた会の統括団体です。加盟会には、高校生や大学生のクラブ活動をする団体や、小学生から大人まで所属する会があり、総数100を超えます。各種大会・イベントなどの実施を通じ、競技かるたの普及活動に努めています。



講道館

講道館は、1882(明治15)年に嘉納治五郎師範によって創設され、世界約200の国と地域で行われている講道館柔道の総本山であり、講道館柔道を指導研究教授してその普及発展を図り、国民、特に青少年の心身鍛錬に貢献することを目的とした公益財団法人です。



❖ 観覧される際の注意事項 ❖

● 試合中はお静かに

読手の発する微妙な音を感じてスピードを競う「競技かるた」では、ちょっとした物音でも選手の集中力を妨げます。試合中の会話は出来る限りお控えください。

● 読手が読みだしたら、動作も止めてください

読手の音を聞く瞬間に、視界に何かが入ると選手の集中力を妨げます。読手が読み始めたら動作を止めて動かないようにお願いします。紙やビニール袋が擦れる音なども気をつけてください。

● 写真撮影は審判長の指示に従ってください

会場内で競技中に写真や動画を撮影することはできません。写真撮影が可能な場合は会場で審判長がお知らせしますので、指示に従ってください。



● アクセス

講道館(新館) 文京区春日1-16-30

- 都営地下鉄「春日駅」(出口A1・A2)徒歩1分
- 東京メトロ「後楽園駅」(出口3・6)徒歩3分
- JR中央総武線「水道橋駅」徒歩8分

